

世界自然遺産推進共同企業体の活動報告



世界自然遺産推進共同企業体 事務局

2026年1月

世界自然遺産共同企業体について

【共同企業体発足の背景】

- 1 2018年 世界自然遺産登録延期 民間組織の不在
- 2 希少種の密猟・密輸が発生 本業を通じた対策ができないか
- 3 各社個別の取り組みから地元企業の連携による相乗効果へ

企業の垣根を超え、想いを結集

世界自然遺産推進地をはじめとする沖縄県内での環境保全・地域振興を目的とした世界自然遺産推進共同企業体（31社）を発足し、以下の理念で推進していきます。

- ・ 自然や文化の価値を守るため、地域社会とともに前進します。
- ・ 企業体活動を通じて新たな社会的価値を創造し、発信します。
- ・ 普遍的価値を次世代に継承する責任を自覚し、持続可能な社会づくりを推進します。



世界自然遺産推進共同企業体 活動概要

世界自然遺産共同企業体における設立目的と活動内容（規約抜粋）

（目的）

本企業体は、奄美大島、徳之島、沖縄島北部、及び西表島の世界自然遺産への登録を念頭におき、特に沖縄島北部、及び西表島を中心とする世界自然遺産登録地をはじめとする沖縄県内での環境保全・地域振興活動を目的とする。

（活動内容）

本企業体構成企業は、次の事項についてそれぞれで活動することとする。

また、本企業体としての具体的な活動内容等については、総会や担当者会議を以って決定するものとする。

- (1)希少種及び自然環境の保護
- (2)世界自然遺産に関する普及啓発、調査・研究等
- (3)密猟・密輸防止対策
- (4)行政による普及啓発等への参加及び協力
- (5)希少種及び自然環境の活用を通じた地域貢献・地域振興
- (6)SDGsの推進による社会の持続的発展への貢献
- (7)その他協議会の目的達成のために必要な活動

今期は環境保全活動・普及啓発活動に加え、
2024年度に策定した中長期計画に基づき、
企業体として確立した取り組みの再構築を目指す。

世界自然遺産推進共同企業体今年度の活動について



外来種防除イベント

防除から知る、世界自然遺産の魅力

11/29 土 13:00-16:30 参加費無料

集合場所：道の駅ゆいゆい国頭
参加対象：世界自然遺産推進共同企業体
会員及びそのご家族（約50名）
※小学生以下は保護者同伴

応募締切：2025年11月20日（木）

12:50	受付開始「道の駅ゆいゆい国頭」
13:00	外来種の勉強会 講師：Endemic Garden H 上岡地広美氏
14:00	徒歩移動・準備（作業場所：良志堅公園）
14:15	外来種防除作業
16:15	作業終了・振り返り
16:30	終了

参加者特典 エコクーポン（沖縄美ら海水族館入館チケット）進呈

※必ず長袖・長ズボン着用をお願いします。履物は長靴が望ましいです。
※雨具・虫よけスプレーは各自でご用意ください



防除対象の
ナガエツルノゲイトウ



お申込みはこちらから



主催 | 世界自然遺産推進共同企業体
協力 | 一般財団法人 沖縄美ら島財団

（お問い合わせ）
info@wnhocc.com

世界自然遺産推進共同企業体 シンポジウム2026

～かけがえのない価値を次世代へ～

2026年2月7日（土） 時間 13:00～18:00
場所 沖縄県立博物館・美術館（おきみゆー）



シンポジウム
無料申込（要予約）
ワークショップ
無料申込（先着順）

シンポジウム

時間 13:00～15:30（受付12:30～） 場所 講堂 無料

STOP!ロードキル ～世界自然遺産地域の持続可能な環境保全～

<p>プログラム</p> <p>本会主催 13:00 世界自然遺産推進共同企業体 開会 司会：長嶋花菜氏</p> <p>基調講演 13:10 防除から見たロードキル 鹿児島大学人間文化学系 有賀利伊藤 雅子氏</p> <p>基調講演 13:20 ロードキル対策システムについて 大分県農林水産部 農産部 樋口 公平氏</p> <p>パネルディスカッション STOP!ロードキル ～世界自然遺産地域の持続可能な環境保全～</p> <p>コーディネーター 株式会社やりやしエンターテインメント 代表取締役社長 長嶋 花菜氏</p> <p>パネリスト 伊藤 雅子氏、樋口 公平氏、大賀 雅子氏、長嶋 花菜氏、長嶋 花菜氏</p> <p>鹿児島大学人間文化学系 有賀利伊藤 雅子氏（正にロードキルの被害に悩んでいる） 大分県農林水産部 農産部 樋口 公平氏（ロードキルの被害に悩んでいる） 株式会社やりやしエンターテインメント 代表取締役社長 長嶋 花菜氏（ロードキルの被害に悩んでいる）</p>	 <p>伊藤 雅子氏 本会代表理事兼代表取締役社長 の職責、並行してさまざまな の事業活動、さらにはロードキル の被害に悩んでいる。</p>  <p>樋口 公平氏 大分県農林水産部 農産部 の職責、並行してさまざまな の事業活動、さらにはロードキル の被害に悩んでいる。</p>  <p>長嶋 花菜氏 株式会社やりやしエンターテインメント の代表取締役社長、並行して さまざまな事業活動、さらには ロードキルの被害に悩んでいる。</p>  <p>長嶋 花菜氏 本会代表理事兼代表取締役社長 の職責、並行してさまざまな の事業活動、さらにはロードキル の被害に悩んでいる。</p>
---	---

ワークショップ

時間 15:30～17:00（受付15:00～） 無料

場所 博物館 実習室（定員30名）

希少種を学ぶ切り絵ワークショップ

対象 小学生（1年生以下は保護者同伴）
定員 30名（先着順）
申込 申込用紙をダウンロードし、お申し込みください。
申込先 世界自然遺産推進共同企業体事務局

パネル展

時間 13:00～18:00

場所 美術館 講座室

ロードキル啓発パネル展

世界自然遺産及び
ロードキルに関するパネル展示

主催：世界自然遺産推進共同企業体
後援：環境省・沖縄県・那覇市
問合せ先：世界自然遺産推進共同企業体事務局 Tel: 0980-48-2266（一般）沖縄美ら島財団内 E-mail: wnho@okichura.jp
※沖縄県立自然環境博物館 環境教育課 環境教育課 環境教育課 環境教育課 環境教育課 環境教育課 環境教育課 環境教育課 環境教育課 環境教育課

世界自然遺産沖縄基金について

基金の造成状況（寄付総額）

6,618,630円（令和7年7月15日時点）

世界自然遺産沖縄基金助成事業 採択事業

【令和7年度】採択事業3件

- ① 沖縄島北部における希少種が利用する大型樹洞の樹洞内環境の解明
- ② 琉球諸島における脊椎動物の保全再考のための講演会
- ③ ケナガネズミによる世界自然遺産バッファーズンの利用実態の解明

【令和6年度】採択事業3件

- ① 世界自然遺産登録地における世界遺産教育プログラム構築に必要な基礎資料の収集と教材化に資する調査研究
- ② 自動撮影カメラによるヤンバルクイナの親子の動向把握調査
- ③ 沖縄島北部におけるケナガネズミの道路利用の時間帯と季節性

2024年度活動報告

期間：2024年8月～2025年7月

企業体主催イベント

中長期計画及び単年度計画に基づき、補助金を活用した企業体主催イベントを初開催。

1/18外来種駆除イベント 2/16 シンポジウム・ワークショップ



基金助成事業

募集期間：11/1～12/27
審査会：2025/3/4

採択事業：

- ①沖縄島北部における希少種が利用する大型樹洞の樹洞内環境の解明
- ②琉球諸島における脊椎動物の保全再考のための講演会
- ③ケナガネズミによる世界自然遺産バッファーズゾーンの利用実態の解明

企業体運営

【総会】第6回 通常総会 8/9

【事務局会議】

・計9回

【役員会議】

・第1回 4/30

・第2回 7/18



企業体ロゴマークも策定

行政との連携

啓発活動（2回）

10/5 連絡会議主催絵画コンクール表彰式

2/3 沖縄県主催絵画コンクール表彰式



環境保全活動（3回）

10/6 （やんばる3村）ビーチクリーン活動

10/19 （沖縄県）ツルヒヨドリ駆除作業

10/30 （竹富町）西表ビーチクリーン活動



(参考) 世界自然遺産推進共同企業体 活動実績 (2024-25年度会員活動)

<p>一般財団法人沖縄美ら島財団</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度名桜大学シリーズ公開講座 ・在来希少種の保全に関する研究 ・西表島植物誌編集事業 ・環境保全支援活動(エコクーポン事業)  	<p>太平電機株式会社</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の自然を守るタオル®事業 ・ロードキル防止センサーシステムの開発 (どうぶつたちの病院沖縄との共同実験)  
<p>沖縄コカコーラボトリング株式会社</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大宜見村根路銘海岸ビーチクリーン活動 ・首里城公園友の会イヌマキ育樹祭 ・森に学ぼうin大宜味村  	<p>イオン琉球株式会社</p> <ul style="list-style-type: none"> ・名桜大学社会科学特別講義 ・オリジナル「絶滅危惧種支援」グッズ販売 (売上の一部を世界自然遺産沖縄基金へ寄付)   
<p>琉球新報社</p> <ul style="list-style-type: none"> ・OKINAWA SDGsプロジェクト (OSP) 通年で活動するテーマ別分科会にて企業活動として外来種除去活動を企画・実施する「バスターズ」を実施  	<p>日本トランスオーシャン航空株式会社(JALグループ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・EVバス「やんばるの森ネイチャーガイドツアー」 (売上の一部を世界自然遺産沖縄基金へ寄付) ・イリオモテヤマネコ発見60周年記念 紅型ヘッドレストカバーの搭載 ・図画コンクールデザイン機就航 (沖縄県事業)  

(参考) 世界遺産共同企業体の会員について

2025年8月時点
58団体所属

参画順
事務局企業

1. イオン琉球株式会社
2. 株式会社 エフエム沖縄
3. オリオンビール株式会社
4. キリンビール株式会社沖縄支社
5. 株式会社 ジャンボツアーズ
6. タピックグループ
7. 有限会社 安栄観光
8. 沖縄コカ・コーラボトリング株式会社
9. 沖縄セルラー電話株式会社
10. 株式会社 沖縄タイムス社
11. 沖縄テレビ放送株式会社
12. 沖縄ポッカ食品株式会社
13. 株式会社 沖縄海邦銀行
14. 一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー
15. 株式会社 沖縄銀行
16. 一般社団法人 沖縄県レンタカー協会
17. 日経教育グループ
18. 一般社団法人 八重山ビジターズビューロー
19. 八重山観光フェリー株式会社
20. 株式会社 八重山日報社
21. 株式会社 八重山毎日新聞
22. 琉球朝日放送株式会社
23. 株式会社 琉球銀行
24. 株式会社 琉球新報社
25. 琉球放送株式会社
26. NHK沖縄放送局
27. 株式会社 ラジオ沖縄
28. 石垣島ケーブルテレビ株式会社
29. 石垣島空港ターミナル株式会社
30. 株式会社 パム コークリエーション
31. いであ株式会社沖縄支社
32. 那覇空港ビルディング株式会社
33. 一般財団法人 沖縄ITイノベーション戦略センター
34. 株式会社 沖縄環境保全研究所
35. 南部観光協力会
36. 全日本空輸株式会社沖縄支社
37. 太平電機株式会社
38. 株式会社 南都
39. アニコムホールディングス株式会社
40. 公益財団法人 イオン環境財団
41. NPO法人 やんばる・地域活性サポートセンター
42. 株式会社 南西環境研究所
43. 日本たばこ産業株式会社沖縄支店
44. 株式会社 ビーンズラボ
45. 日本カーソリューションズ株式会社
46. 株式会社 沖縄ファミリーマート
47. 株式会社 JTB沖縄
48. アソビュー株式会社
49. ダイードリンク株式会社
50. 株式会社 未来図
51. 丸正印刷株式会社
52. 株式会社 沖縄コングレ
53. キューカンパニー株式会社
54. 日本トランスオーシャン航空株式会社
55. 日本郵便株式会社 沖縄支社
56. 株式会社 NTTドコモ
57. NPO法人 どうぶつたちの病院沖縄
58. 一般財団法人 沖縄美ら島財団